

## 水源と環境を守る植栽活動

3/2

### 長島ダムで植栽イベントが行われました

大井川水系に関連する7市2町による大井川長島ダム流域連携協議会が主催する植栽が実施され、構成市町から約120人が参加しました。

参加者は奥泉駅から井川線に乗車しアプト区間を楽しみながら長島ダム駅まで移動、その後はダム周辺の法面にてフッキソウやシランなどの苗約7,000株の植栽作業を行いました。

焼津市から参加した女性3人のグループは「以前植えたシバザクラはシカに食べられてしまって残念。今度は食べられないことを祈りたい」と話しました。



●参加者はグループに分かれ6種類の苗を植栽しました

## 温泉街にミツバツツジの彩りを

2/27

### 寸又峡温泉でミツバツツジの植栽が行われました

寸又峡温泉内のカジカ沢沿いにおいて、川根本町森林レクリエーション推進協議会による植栽作業が実施されました。

今回は、中部電力株式会社静岡水力センターから寄贈された高さ1.5mほどのミツバツツジの苗木7本が植えられ、シカなどからの食害を防止するネットも設置されました。

ミツバツツジは高さ2~3m程度まで成長し、早春には紅紫色の花を付け、秋になるとあざやかなオレンジや紫色に紅葉します。

無事に成長し寸又峡のみどころの一つとなるよう祈りながら作業が行われました。



●成長後にはツツジがカジカ沢沿いを美しく彩ります

3/4

## 野菜づくりで脱家庭菜園

### 売れる野菜作り講習会が開催されました

この講習会は、町内産の農作物を「川根やまそだち」というブランドで直売所へ出荷することを目的に開催されました。

当日は磐田市農林大学校で指導を行っていた志太榛原農林事務所の藤波氏を講師に迎え、これから作付けする夏野菜の栽培における注意点や農薬の管理などについての講義が行われたほか、実際に川根清涼野菜として直売所への出荷を行っている「かみなか農場」の上中氏(徳山)から出荷時の注意点などの説明がありました。

参加者は興味深そうにメモを取りながら、野菜作りの知識を深めていました。



●当日は30人の定員をオーバーするほどの人気に

2/27

## 安心安全のための連携を

### 静岡県弁護士会と災害時支援に関する協定の調印を行いました

川根本町と静岡県弁護士会は、災害発生時や発災後の対応において生じるさまざまな法的問題の解決および生活再建などにつなげることを目的とした「平時の災害対策及び災害時被災者支援活動に関する協定」を調印しました。

この協定は、弁護士会が実施する支援情報の提供を受けることに加え、災害時に法的支援が必要な場合に弁護士会から被災者支援活動担当者を選出して速やかな対応にあたるというものです。

締結に際し鈴木町長は「法律の専門家による支援は安心につながる」と期待を寄せました。



●協定書を持つ鈴木町長と大多和弁護士会会長

## 実践で役に立つ知識を解説

3/7

### ボランティア養成講座が実施されました

川根本町社会福祉協議会が主催する「暮らしの「困りごと」のお手伝い」と題したボランティア養成講座が実施されました。

今回はカインズホーム吉田店の芝原智氏を講師に招き、生活支援サポートを実施している方、始めようとしている方、または関心のある方を対象に開催されました。

講座では、電球や電池などの知識や清掃グッズ、戸車や鍵穴の修理方法についての説明がありました。

参加者の方からは「身近なことを教えていただき参考になった」「生活や支援サポート活動に役立つ」などの感想が聞かれました。



●座学と実地を組み合わせた講座となりました

## 地元の応援と声援が力に

2/28

### 藤枝 MYFC がシーズンインの報告に来庁しました

サッカーチーム藤枝 MYFC が、3月9日からの J3 リーグ開幕戦を前に決意表明のための表敬訪問として来庁しました。

藤枝 MYFC の鎌田代表は「今シーズンは地元からの選手を多く入れてチームを組んだ。地域からの声援も多く、チームの仕上がりも良いので今シーズンこそ優勝して J2 への昇格をめざしたい」と意気込みを語りました。

地元チームのさらなる躍進を期待するとともに、応援をお願いいたします。



●選手のサイン入りのユニフォームが送られました